

めざせ！ 集まれ！ 未来の科学者  
「自由研究コンテスト2010」の第二次審査会・表彰式を開催

日時： 11月28日(日) 13時 場所： 関西大学高槻ミュージズキャンパス

関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学 三大学医工薬連環科学教育研究機構 < 次頁参照 > では、  
関西大学高槻ミュージズキャンパスにて11月28日、高槻市内の小・中学校に通う児童・生徒等を対象  
に募集した「自由研究コンテスト2010」の第二次審査会・表彰式を開催します。

このコンテストは、小学生や中学生が理科に興味をもち、楽しく親しみをもって身近な“不思議”を  
探求するきっかけとなるよう企画したもので、小学1～3年生には「未来の生活について」をテーマと  
する絵と作文を、小学4～6年生・中学生には理科の自由研究レポートを募集しました。

このたび開催する第二次審査会・表彰式では、230の応募作品のうち第一次審査(書類審査)を突  
破した22作品について、応募者による内容発表とその審査、表彰、講評を行います。また、当日の参  
加者等対象に、学外の理科教員による講演と簡単な実験教室もあわせて行います。

本コンテスト参加者が、世界の科学の発展をになう、未来の科学者になればと期待しています。

## 記

- 1 日時 11月28日(日) 13:00～17:00 <プログラムの詳細は次頁参照>
- 2 場所 関西大学高槻ミュージズキャンパス 西館5階ミュージズホール  
(大阪府高槻市白梅町7番1号 JR京都線「高槻」駅から徒歩10分)
- 3 主催 関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学 三大学医工薬連環科学教育研究機構
- 4 後援 高槻市、高槻市教育委員会、高槻商工会議所

以上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 木村、北谷、小野、常田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)

## 関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学 三大学医工薬連環科学教育研究機構について

本機構は、平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学が申請した「『医工薬連環科学』教育システムの構築と社会還元～分子から社会までの人間理解～」が採択されたことを受け、開設されました。

「医工薬連環科学」という新たな分野における教育課程を構築し、「分子から社会までの人間理解」をベースとして広い視野から問題点を発掘すること、また、これに柔軟に対応して解決できる人材を育成し、社会に貢献することを目指しており、あわせて、高槻市における高大連携事業や社会連携事業など、地域社会への教育成果の社会還元に寄与する取り組みも行っています。

### 自由研究コンテスト 概要

- 1 対象 高槻市在住または高槻市内の学校に通う小学生・中学生の個人・グループ
- 2 募集内容 小学校低学年（小学1～3年生）の部  
「未来の生活について」を題とする絵と作文（400字詰め原稿用紙1枚）  
小学校高学年（4～6年生）・中学生の部  
理科に関する観察、環境調査、実験などの自由研究（A4レポート・枚数任意）
- 3 募集期間 本年9月1日～7日
- 4 審査方法 第一次審査 書類審査（10月12日にウェブサイトおよび郵送にて通過者を発表）  
第二次審査 応募者本人の作文朗読・ポスター発表による審査
- 5 審査員 三大学医工薬連環科学教育研究機構 顧問 小幡 斉（関西大学社会連携部特別顧問）  
三大学医工薬連環科学教育研究機構副機構長 出口寛文（大阪医科大学医学部教授）  
三大学医工薬連環科学教育研究機構 梶本哲也（大阪薬科大学薬学部特任教授）  
高槻市教育委員会教育センター 松村 尚 氏  
大阪府立岸和田高等学校教諭 寺戸 真 氏
- 6 賞 最優秀賞、優秀賞、各大学賞等

### 第二次審査会・表彰式 プログラム

- 13:00 開会あいさつ 土戸哲明 同機構長・関西大学化学生命工学部教授
- 13:05 小学校低学年の部 発表（9名）
- 14:00 小学校高学年・中学生の部 発表（13名）< 発表タイトル>
- 15:50 講演と実験「光で見る地学の世界」 大阪府立岸和田高等学校教諭 寺戸 真 氏
- 16:35 表彰式
- 16:50 講評
- 17:00 閉会あいさつ

小学校高学年・中学生の部、発表タイトル（発表順）

大気汚染・水質汚染を減らすために、 風のふく原因、 チリメンモンスター、  
光の3原色のふしぎ、 レモンで電池を作る、 指紋は遺伝するのか？、  
煎茶にはビタミンCが豊富、 むらさきたまねぎの七変化、 高山の花の研究、  
身近にある薬草、 色の不思議、 きょうふの紫外線！、 カマキリの観察